

秋の芸能発表会

10/28

菊香るみんなと集う芸能祭開催

川根本町文化会館において、川根本町文化協会の演芸発表会が開催されました。

開会式で文化協会の千澤会長は「芸をするものにとって本番が一番の練習になる。声援をお願いしたい」とあいさつしました。

発表会では94人の会員が出演、それぞれのグループが日頃練習している多種多様な芸能を披露しました。

会場には200人ほどの観客が集まり、演目が終わるごとに大きな拍手を送っていました。



●当日は 21 種類の多彩な演目が披露されました

おじさんキッチン×ケアラーズカフェ

10/18

交流事業「おじカフェ」が実施されました

生活改善センターと高郷集会所において、「おじカフェ」が実施されました。

この事業は、おじさんキッチンの参加者が作ったお弁当をケアラーズカフェの参加者に提供して互いに交流するもので、今回は5人の「おじさん」たちが集まり、炊き込みご飯や根菜の煮物など5品が入ったお弁当を作り、高郷集会所へ届けました。

ケアラーズカフェの参加者は「普段は作る専門だから人に作ってもらえるとうれしい」、「良い味付けだね」などと「おじさん」たちとの話に花を咲かせていました。



●おいしいお弁当で話も弾む昼食となりました

11/2

田んぼで稲刈りを初体験

本川根小学校5年生が稲刈り体験を実施

本川根小学校の5年生11人が、地名の田んぼで稲刈りの体験を行いました。

社会科の体験学習として5月29日に田植えを行ったものを収穫するというので、同地区の中澤荘也さんの田んぼをお借りして実施されました。

稲刈りの方法について説明を受けた児童たちは、鎌の使い方に戸惑いながらも「稲刈りって大変だね」、「鎌ってすごい切れる」などと話しながら作業をすすめ、刈り取った稲を天日干しする「はさがけ」も体験しました。



●収穫した品種は「あいちのかおり」と言うそうです

10/25

スポーツ体験クラブ活動

南部小学校でカーリング教室を実施

南部小学校の4～6年生が、体育館で行うカーリングに似たスポーツ「カーリング」の体験を行いました。

この体験は、体力や学年などで差が出にくいスポーツを児童が選び、年間の計画を立てて実施するクラブ活動の一環で、今回は海洋センターの職員が指導を担当しました。

チーム対抗戦を行った児童たちは、勢いよく滑るジェットローラー（カーリングのストーンのようなもの）の感覚をすぐにつかみ、お互いに作戦を伝え合いながら競技を楽しみました。



●得点ゾーンでのせめぎ合いで歓声をあげる児童たち

静岡大学情報学部の学生が指導

11/5

中央小学校で大学生によるプログラミング教室を実施

中央小学校の5・6年生を対象として、静岡大学情報学部の田中宏和研究室所属の学生5人によるプログラミング教室が行われました。

今回は「スクラッチ」と呼ばれるプログラミングツールを使い、いろいろな動作を組み合わせて図形を描く方法などを学びました。

指導を行った栗原啓志さんは「元気な5年生と落ち着いた6年生で感じが違ったが、理解が早く教えやすい」と感想を語りました。

この授業は全3回の予定で、次回は12月頃を予定しているとのこと。



●静大生の説明を聞きながらプログラムを作る児童

千年の学校始まる

10/27

第15期「千年の学校」開校式を実施

山村開発センターにおいて、第15期となる千年の学校の開校式を実施しました。

今期は町内外から18人が学生として入学し、来年の9月までおよそ8回の講座を開催する予定となっています。

今回の開校式にあわせ、千年の学校名誉学長である静岡文化芸術大学学長の「横山俊夫」氏による「文明と観光」と題した基調講演が行われました。



●基調講演には学生など25人の方が参加しました